

第5次総合振興計画事務事業評価シート(様式1)

提出日	R5.8.14
担当課名	にぎわい創出課
グループ名	地域振興グループ
記入者名	

1 事業概要		(2)事業種別 (新規・継続)	継続	(3)事業性格 (政策・一般)	政策事業			
(1)事業名	観光事業推進費	(4)第5次総振での位置づけ	(5)予算・財源等の別					
(4)基本目標	活力ある産業のまち(産業の振興)	(1)会計区分	一般会計					
(2)大項目	観光	(2)財源区分	国補助					
(3)中項目		(3)予算科目	款	7	項	1	目	3
(4)施策		(4)予算事業名	観光事業推進費					
(5)施策コード	6.4.0.0	掲載ページ	105	ページ				
(6)実施根拠		(7)総合戦略						
(1)事務分類(自治・受託)	自治事務	(1)総合戦略 (該当事業名)	民泊活用事業補助金					
(2)根拠法令		(3)事業期間	開始	不明	年		月	から
			終了	未定	年		月	まで
2 事業の目的・対象及び内容								
(1)目的(何のために行うか)		(3)手段(内容・どのような取り組みか)						
<p>地域資源の魅力を発信して来訪を推進(交流人口の増加)することにより農業や商工業を振興させるとともに、関係人口を増加させることにより地域を活性化させる。</p>		<p>・観光協会、商工会、鉄道事業者等との連携によりイベントを企画して実施に繋げていく。 ・和紙、地酒、農作物等の事業者との協働による町観光資源の発掘及び魅力発信を行う。 ・観光客が分かりやすく快適に楽しむことができるようなパンフレット等の充実を図る。</p>						
(2)対象(誰に対して、何に対して行うか)		(4)成果イメージ(どのような状態になることを目指すか)						
<p>・観光客(国内外) ・町民 ・事業者</p>		<p>来訪者を増加させることが農業や商工業の発展に繋がるとともに町への移住のきっかけにもなることから、町の活性化が期待できる。</p>						
対象数	入込観光客数	単位	人					
(5)事業を取り巻く環境(社会環境、町民ニーズ等)、団体、議会等からの要望など								
<p>・来訪者を町内飲食店等へ誘導する施策の強化や特産品の購入へ繋げる環境整備 ・古民家、蔵等の歴史的価値のある建築物を保存し、観光資源として有効活用するための施策 ・民泊と農業を活用した誘客促進事業の推進 ・点在している観光資源を結ぶ魅力ある観光ルートの整備 ・隣接市町村との広域連携の強化により、相乗効果を図っていくこと。 ・観光協会の法人化により運営体制を強化し、観光案内所や誘客イベントの企画立案体制を充実させること。</p>								
(6)SDGsへの貢献								
  								
3 事業のコスト(実績・予算・決算)		(単位:千円)						
(1)事業(内容)名称		観光事業推進費						
項目	決算・予算年度	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算		
(2)事業費内訳	観光事務費	10	9	10	10	22		
	各種観光団体負担金	633	142	330	648	630		
	観光協会補助金	540	540	540	540	540		
	観光情報館事業補助金	2,975	2,975	0	0	0		
	七夕まつり事業補助金	10,000	0	4,293	10,000	10,000		
	地方創生関連事業補助金	3,187	735	374	180	0		
	その他	540	287	740	0	300		
	直接事業費合計	17,885	4,688	6,287	11,378	11,492		
(3)財源内訳	国庫支出金	1,594	368	160	90	0		
	県支出金	0	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0	0		
	その他特定財源	0	0	0	0	200		
	一般財源	16,291	4,320	6,127	11,288	11,292		
	合計	17,885	4,688	6,287	11,378	11,492		
(4)補助金名	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金	地方創生推進交付金	まちづくり寄附金		
(5)人件費	投入職員数	1.7	1.9	1.9	1.9	1.9		
	年間人件費	13,117	14,514	14,493	14,330	14,624		
(6)総事業費	サービス量(人)	762,529	383,563	494,799	699,362	720,000		
	サービス単価	40.7	50.1	42.0	36.8	36.3		
	(単位)	円/入込観光客1人当たり						

4 指標の検証(活動指標・成果指標)		観光事業推進費				
指標名		単位	R3年度決算	R4年度決算	R5年度予算積算	
(1)活動指標(実施した事業の量:回数、延長、面積等)						
指標名	七夕まつり開催来場者数 (七夕まつり事業補助金)	目標値	人	1,000	100,000	100,000
		実績値	人	—	98,000	
		達成率	%	—	98.0	
	観光案内所来訪者数 (観光情報館運営事業補助金)	目標値	人	20,000	20,000	20,000
		実績値	人	20,296	23,666	
		達成率	%	101.5	118.3	
(2)成果指標(実施した結果として得られた成果の量と達成度:人数、世帯数、件数、団体数、コスト指標等)						
指標名	入込観光客数(総振目標指標p106) R7年度目標値 780千人/年	目標値	千人	780	780	780
		実績値	千人	495	699	
		達成率	%	63.5	89.6	
		目標値				
	実績値					
	達成率					
(3)その他指標に現れない成果						

5 事業評価						
(1)項目別評価						
評価項目		評価		評価理由	評価した理由を選択してください。	
必要性	事業の必要性	1	1 必要性が高い 2 どちらともいえない 3 必要性が低い	2	1 事業の実施が関係法令等で定められている	
					2 住民や団体など外部から要望・要請が多い事業である	
					3 その他()	
妥当性	実施主体の妥当性	2	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	3	1 事業の主体が関係法令等で定められている	
					2 民間では事業を行っておらず、行政が主体となるべき事業である	
					3 その他(民間及び行政での協働実施が可能)	
	手段の妥当性	1	1 妥当である 2 どちらともいえない 3 妥当性が低い	1	1 事業を行うのに民間活力(企業、NPO、ボランティアなど)を活用している	
					2 他に有効な代替手段が見当たらない	
					3 その他()	
効率性	コスト効率性 人員の効率性	1	1 効率的である 2 どちらともいえない 3 効率性が低い	2	1 サービス単価は減少している	
					2 サービス単価を維持している	
					3 その他()	
公平性	受益者の偏り	2	1 偏りはない 2 どちらともいえない 3 偏りがある	2	1 公平に分配されている	
					2 おおむね公平に分配されている	
					3 その他()	
有効性	成果の向上	1	1 成果が上がっている 2 どちらともいえない 3 成果が下がっている	2	1 成果指標は、目標値より実績値が上回っている	
					2 成果指標は、前年度より向上している	
					3 その他()	
進捗度	事業の進捗	1	1 順調に進んでいる 2 概ね順調である 3 あまり順調に進んでいない	1	1 年度内に予定した事業は完了した	
					2 年度内に予定した事業の8割以上は完了した	
					3 その他()	

(2)総合評価(上記結果を踏まえて、問題点や課題を記載してください。)

- ・感染症の影響が少なくなり、インバウンドにも目を向けた観光推進事業が求められている。英語版パンフレットの作成(更新)をはじめ、アナログ・デジタル共に情報発信機能の強化を図る必要がある。
- ・七夕まつり運営については、花火大会の復活等、実行委員からは拡大方向の意見が多いものの、持続可能な仕組みづくりが必要である。
- ・町内商工業や農業の振興を目的とした観光推進に努める。

6 事業の方向性の判断		1 拡充 2 現状維持 3 縮小・統廃合		
評価主体	(1)一次評価 (担当課長)	(2)二次評価 (政策推進課長)	(3)最終評価 (町長)	
評価	2			
説明	交流人口の増加傾向を維持できるように、新たな企画を取り入れながら業務を推進する。			